

平成23年度「部長の事業マニフェスト」達成状況の報告

平成23年度当初に市民のみなさんに宣言した「部長の事業マニフェスト」について、1年間の成果を取りまとめました。主な取り組みの結果については、次のとおりです。全項目の詳細は、市の公式ウェブサイトと情報プラザでご覧いただけます。

問 政策調整課(米原庁舎) ☎ 52-6626 FAX 52-5195

親子の絆プロジェクト



伊吹山テレビで「校歌を歌おう」を放映するなど、親子の絆から地域の絆へと、取り組みを拡大しました。

地域防災計画の見直し



2月に防災会議を開催したほか、職員の検討チームを編成するなど、地域防災計画の具体的な見直しが始まりました。

教育旅行の受け入れ



体験型教育旅行では、新たな受入家庭の拡大や体験メニューの充実など、受入体制の強化を図りました。

河川しゅんせつと環境学習



天野川のしゅんせつ工事から長岡のゲンジボタルなどの水生生物を守るために、水環境の学習会を開催しました。

部長名	計	達成度1	達成度2	達成度3	達成度4	達成度5
計	58	3	9	35	9	2
政策監	5	0	0	5	0	0
理事	3	1	2	0	0	0
総務部長	6	1	1	4	0	0
市民部長	5	0	3	2	0	0
健康福祉部長	7	0	1	3	2	1
経済環境部長	7	0	2	4	1	0
土木部長	10	1	0	8	0	1
地域統括監	4	0	0	2	2	0
会計管理者	1	0	0	0	1	0
教育部長	10	0	0	7	3	0

平成23年度は全58項目に取り組み、約8割の46項目で「目標どおりの成果」以上という自己評価結果となりました。一方、「目標をやや下回る成果」以下となったものが12項目あり、特に「目標を下回る成果」となった3項目「滋賀統合物流センター構想の推進」「公共施設の見直し」「米原駅東部土地区画整理事業の推進」については、職員一丸となって引き続き取り組んでいきます。

達成度		項目数	割合	
		小計	小計	
達成度5	目標を上回る成果	2	3.5%	79.3%
達成度4	目標をやや上回る成果	9	15.5%	
達成度3	目標どおりの成果	35	60.3%	
達成度2	目標をやや下回る成果	9	15.5%	20.7%
達成度1	目標を下回る成果	3	5.2%	
合計		58	100.0%	

主な重点目標と取り組み結果について			
項目	達成度	取り組み結果	
「絆で築く元気な米原市づくり」を目指した「親子の絆プロジェクト」の推進	3	▽「親子の絆プロジェクト」の認知度は、48.8%に向上しました。各課における取り組みについては、定例記者会見や広報で積極的にPRし効果的な事業展開に努めました。	
滋賀統合物流センター構想の推進	1	▽滋賀県へ派遣した職員を窓口、県と市が連携して企業誘致に取り組みましたが、年度内の販売には至りませんでした。 ▽周辺基盤整備の優先課題である貨物ターミナルアクセス道路の事業推進については、関係機関との協議調整に取り組みました。	
適正な人員での効率的な市役所づくり	2	▽「定員適正化計画」については、素案の策定を行いましたが行内の意見調整が整わず、年度内に完成することができませんでした。 ▽職員定数条例については、実態に即したものとなるよう条例の一部改正を行いました。	
公共施設の見直し	1	▽「公共施設再編計画」については、庁内会議で議論を重ねましたが、ソフト面での対応について慎重に取り扱うこととなり、外部検討委員会からの意見書の資料公表にとどまりました。	
地域防災計画と防災施設の整備	3	▽「地域防災計画」については、防災アセスメント調査・災害危険度評価を行い、2月に開催した「米原市防災会議」で見直し方針を決定しました。また、新たに48自治会が絆マップの作成に取り組みられました。	
高齢者の地域での尊厳ある生活の継続	2	▽「絆バトン」については、配布対象者3,074人に対して21.9%の配布率にとどまりました。救急時に有効活用された事例もあることから、今後も普及啓発と利用促進に努めます。 ▽成年後見制度の利用支援については、5人の利用がありました。	
経済的・社会的自立のための就労支援	5	▽支援対象者15人のうち、10人を就労につなげることができました。その結果、生活保護率が4.29%(昨年4月)から3.99%(1月)へと低下しました。	
体験型教育旅行受入体制の強化	4	▽宿泊型田舎暮らし体験と日帰り型農業体験を積極的に受け入れるとともに農家民宿の開業を支援しました。*宿泊型田舎暮らし体験 延べ449人・日帰り型農業体験 延べ220人	
環境美化条例の施行による清潔で美しいまちづくり	2	▽ごみのポイ捨て禁止ポスターコンクールの優秀作品で啓発看板を作成するなど、条例を周知するために積極的な啓発活動を展開しました。 ▽「エコフオスター事業」の取り組みについては、6団体に活動いただきました。 ▽伊吹山山頂周辺区域と米原駅周辺区域を美化重点区域および喫煙禁止区域に選定しました。3月に告示して、6月から施行します。	
国・県事業の整備促進	5	▽国道8号バイパス第8工区について、平成24年4月7日に開通式を挙行。 ▽観音坂トンネルについては、10月県議会での契約議決を得て、長浜側からトンネルの掘削に着手し、平成27年度での完了に向け整備が始まりました。 ▽一級河川のしゅんせつ工事については、残土処分地を確保することで、天野川・油里川・丹生川・長老臺地川など、目標以上の成果を挙げることができました。また、天野川のホタル保護活動として、自然環境学習会も開催しました。	
米原駅東部土地区画整理事業の推進	1	▽16街区の石炭ガラ混じり土砂の処分は完了し、保留地および市有地の造成工事も最終仕上げ面の整形を残して完了しました。 ▽県有地の造成および周辺工事、沈下収束が遅れている箇所造成については、平成24年度に繰越としました。	
「出前トーク市長と語る」の実施	3	▽出前トークを年間19回開催し、204人の方の生の声を聞き、今後の新しい施策、事務改善につなげるように努めました。 ▽「出前トーク市長と語る」で出された市民の意見等は、「ご意見バンク」ヘデータベース化しました。	
公金の出納および保管事務におけるコンプライアンスの確保	4	▽公金の安全性の確保については、金融機関の経営状況把握のため、常に情報の収集に努めました。また、運用資金については余裕資金を金融機関と交渉し、短期の定期で運用しました。 ▽備品管理台帳における公用車についても整理しました。	
望ましい学校規模の実現に向けた学校・園の再編推進	3	▽息郷小学校と醒井小学校の統合に向けて、市民・PTA役員等の説明会を実施し、新校設置準備委員会を平成23年12月に立ち上げて4回開催し、報告書をまとめました。 ▽東草野小学校の休校についての保護者・地区説明会を実施し、平成24年度から休校としました。 ▽近江地域の認定こども園については、地元説明会や地権者説明会、境界確認を実施し、土地利用計画等を作成中です。	
新グラウンドの整備	3	▽造成工事や照明設備工事、道路舗装工事など、すべての工事を完了しました。また、指定管理者として特定非営利活動法人力モンスポーツクラブを指定し、管理方法について体制を整えました。	

※この情報は平成24年3月31日現在のものです。